

品質向上9箇条

—もっと、伝えます—

1 入校時のプリフライトチェック

原稿（テキスト・画像データ、紙焼）については、入念なプリフライトチェックをさせていただきます。確実に円滑な入稿方法・校正ゲラの出力形式等についてご提案いたします。

■プリフライトチェックの主な注意点

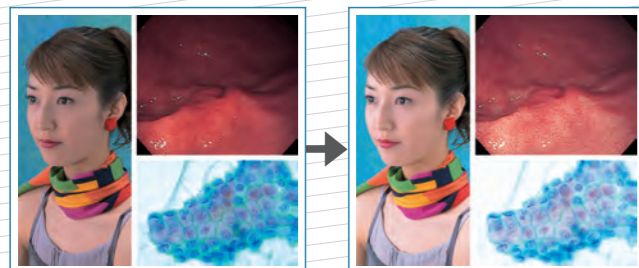
- 使用環境（OS、ソフト、バージョン、書体等）が適正か
- 画像解像度は適正か（4色画像では350dpi以上を推奨いたします）
- 画像の色調以外の加工が必要か、タカリ文字が画像化されていないか
- 支給データが印刷環境に合わせて制作されているか（スミ文字は単色か、画像がCMYKになっているか）

2 編集担当者によるチェック

弊社の編集担当者は臨床医学の書籍・雑誌編集経験が豊富なため、専門的な内容での原稿のブラッシュアップが可能です。編集作業全般の一括受注はもちろんのこと、「素読み」などの単品サービスも実施しております（Prog.13, 14 参照）。

3 DTPオペレーターによる組版時のチェック

DTPオペレーターは指定書と社内のチェックシートをもとに、正確かつ迅速な組版を心がけます。制作過程で発生した疑問点・確認事項については「青字」や鉛筆書きで、お客様にわかりやすくご提示させていただきます。また、デジタル画像についても変換の専用ソフト・プロファイルと熟練スタッフの調整で本来のRGBの色調に近づけて再現いたします（Prog.9 参照）。



通常変換 → 専用ソフトで変換後、微調整

4 校正専任者による出力紙のチェック

DTPで組版したものは専任者が必ず内校をし、修正ミスのない校正ゲラを提供できるように常に目を光らせています。チェックの際は、作業オペレーターと共通の作業用のチェックシートを使用しております。

ご要望があれば、下記の校正ソフトによるチェックもいたします（Prog.15 参照）。

■校正ソフトの有効活用!!

- 誤字脱字、仮名遣いの一般的な誤りをチェック!!
- 表記ゆれも一覧にてチェック可能!!
- 医療系の専門用語にも対応!!
- お客様の独自のルールに合わせて用字用語を統一!!
- 旧字体と標準字体、送り仮名、商標・商品名の置き換え候補を提示!!
- 編集担当者の校正時間が短縮され、より密度の濃い原稿整理をご提供!!

校正ソフトの検出例

校正結果

- 簡易慣用字体・デザイン差なども含む文字です
- 印刷標準字体への訂正候補があります
- 訂正候補に置換
- まとめて訂正
- 指標対象からはずす

校正結果

- 同音語誤りの可能性があります
- 訂正候補に置換
- 「自信を」・・・「自信を失ってしまっている」
- まとめて訂正
- 指標対象からはずす

同音語の誤りを指摘
あまりにも自身を失って

「の」の脱落を指摘
るもある。

送り仮名の表記を指摘
た、訓令にも表われてい

登録した表記と異なるものを指摘
う。その例外による、陸

検出例

- 黒(1) / 濁(57)
- し、支障が無い場合に、問題は無いが、そうなる障害はない(グレー) 症状がない(グレー) った文献はないが、特にするはずがなく、疾病い記載はない(図1)
- 身(23) / 体(24)
- 滑り止め(1) / 滑り止め(2)
- る。滑り止めマットを敷る。滑り止めマットが敷るために滑り止めマットが敷る。手すり、滑り止めゴムマット
- それ(1) / 刺(4)
- たて(1) / 立(6)
- 度(1) / たび(1)

5 面付DDCPのチェック

校正ゲラの責了後の面付DDCPの段階でもDDCPチェックシート（面付、ドブ・背丁、分版、修正部分の差し替え確認等）を使用することで確実に進行いたします。

品名	判型
頁数	担当営業
16P×台	8P×台
4P×台	2P×台
※複数の場合は基本数回線に記入	
DDCPチェックシート	DTP 営業
面付は台割通りに正しく行われているか	
ドブ・背丁は正しくつけられているか (無線<PUR>・中継じは要注意)	
色版(分版)は正しく行われているか	
裏付・バーコードの項目は適正か	
付物等の下版周辺の支給データの確認・設定は正しく行われているか	
表紙・カバー・扉の内容(サイズ・版数)は一致しているか	
責了後の修正部分の差し替えは間違いないで行われているか	

6 デジタル検版とアナログ検版のダブルチェック (Prog.16 参照)

DDCP責了後には、担当者の通常の検版（アナログ検版）に加えて、専用ソフトを使用したデジタル検版を実施いたします。責了時の修正が反映されているかを確認するとともに、修正箇所以外のシステム上のバグ、設定ミスによる変更がないかをデータ上で検版いたします。変更部分が赤く表示されるため、赤字修正以外の変更がないかをチェックできます。

デジタル検版のしくみ

修正したデータを面付する。

あいう	かきく	さしす	たちつ
えお	けこ	せそ	てと
	永	和	なにぬ
			ねの

比較の元になるデータを準備する。
(前回の校了PDFデータか、DDCP出校したPDFデータ。)

あいう	かきく	さしす	たちつ
えを	けこ	せそ	てと
	永	和	なにぬ
			ねの

検版ソフト実行!!

①と②を比較
異なる箇所が赤く表示されます。修正がなかった箇所が赤く表示されていないことを確認します。

あいう	かきく	さしす	たちつ
えお	けこ	せそ	てと
	永	和	なにぬ
			ねの

7 印刷品質チェック

新刊書籍の印刷時には担当者が立ち会いを徹底することで品質を確認し、印刷現場作業者は印刷中に印刷物を逐次抜きとり、色調が変わっていないか、ゴミ・汚れはついていないか等を常にチェックいたします。印刷現場作業者と営業担当者は一部抜きチェックシートを利用することで確認を徹底いたします。

一部抜きチェック項目	印刷	営業
色調・濃度・表裏面付の確認		
ゴミ・ヨコレ・カスレがないかの確認		
法文・バーコード・価格に問題がないかの確認		
裏付の項目の確認		

また、高い品質を維持するためには印刷機のコンディションが重要なため、全作業時間の5%（月に1日相当）をメンテナンスにあてるように義務付けております。



8 納品時のチェック

作業指示書に記載された納期・納入場所・納品内容を工務部で管理し、印刷現場に精通したドライバーが責任をもって配送させていただきます。



製本所搬入時には、刷了日時、品名、折数等をわかりやすく明示することでトラブルを未然に防ぎます。

9 品質向上委員会の隔月開催

永和印刷では全社員参加の品質向上委員会を立ち上げました。お客様にご信頼いただくために、社員一丸で品質の管理・向上について検討する目的で、隔月で開催しています。